

鴨方中学校だより

誠実・努力・敬愛

平成28年10月24日
浅口市立鴨方中学校
第19号 文責：大森

～ 心豊かで たくましく生きる力をもった生徒の育成を図る ～

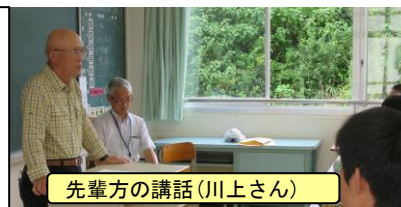
本校の先輩や 地域の皆さんからの 多くのことを教えていただきました

先輩の体験談から 自分の進路について考えよう

2年生は、いよいよ今週26日(水)～28日(金)、市内の46の事業所で職場体験に取り組みます。その事前指導として、働いている人の話を聞く「職業人に学ぶ」講座を開催しました。今回は新しい試みとして、本校卒業生の方々8名に講師をお願いしました。各学級に2名ずつ入っていただき、生徒たちと質疑応答がしやすいようにしてみました。生徒たちは、先輩方がどうしてその職業を選んだのか、どんな気持ちで続けているのか、興味を持って聞き入っていました。先輩から後輩への激励や職業選択のアドバイスとして受け止めて、今後の進路学習に活かしてほしいものです。

★先輩方のお名前

川上弘道さん[元山陽放送職員]、高戸崇さん[鴨方まち家郵便局長]
城山 博さん[歯科医師]、中山 誠さん[建具店経営]、
杉本匡子さん[工芸社職員]、今井 豊さん[小学校教員(現市教育委員会)]
簀井祐也さん[笠岡消防署員]、畑田信恵さん[看護師]



先輩方の講話(川上さん)



先輩方の講話(高戸さん)



先輩方の講話(城山さん)

多くのことを学んだ 福祉体験 [3年生]

3年生は、総合的な学習で福祉や障がい者を取り巻く問題について学習しています。この日は、市の社会福祉協議会やボランティア団体の皆さんの指導により、様々な体験活動に取り組みました。生徒たちは、「車いす体験」「点字体験」「手話体験」「認知症サポート体験」の中から選択した体験活動に取り組みました。実際に身体を動かして体験することで、障害を克服して力強く生きておられる皆さんの心情がよく分かりました。そして、生徒たち自身にもできることがたくさんあることに気づいたようです。市内のボランティアの皆さんに大変お世話になりました。



点字体験(左)、手話体験(右)

小学生とさわやかに挨拶

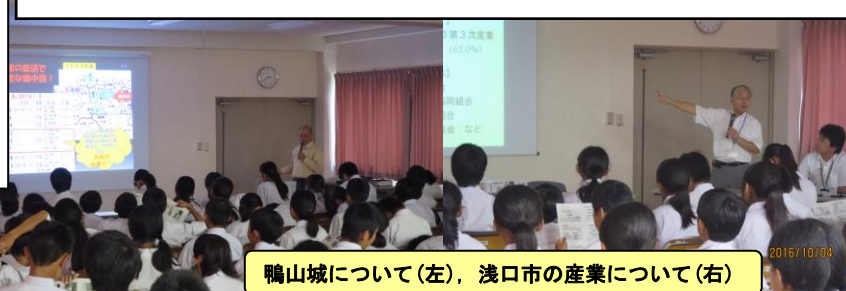
生徒会では、2学期も毎月1回、町内の3小学校で、あいさつ運動に取り組みます。9月は23日(金)に2、3年生有志が母校を訪ねて、小学校の先生方や児童の代表とともに、登校してくる児童に「おはようございます。」と爽やかな挨拶をしていました。10月は7日(金)と職場体験期間中(10/26～28)に3小学校であいさつ運動を実施します。小学生の良きモデルになるよう期待しています。



鴨方東小学校であいさつをする3年生

鴨方再発見の学習スタート[1年生]

1年生は、ふるさと鴨方について小学校時代の取組を深める「鴨方再発見」に取り組んでいます。ふるさとの産業、歴史、文化の概要を学習した後、テーマを絞って学習を深めていきます。初日の4日(火)には、浅口市役所産業振興課の徳田課長さんの講義を受け、11日(火)には鴨山城の歴史について浅口歴史探訪会の林さんの講義を受けました。11月には現地での体験学習も予定しています。



鴨山城について(左)、浅口市の産業について(右)

★10月の目標は「根気・頑張りぬくこと」

- ◇粘り強く取り組んでいますか。
- ◇毎日、家庭学習ができていますか。
- ◇目標を達成するために、頑張っていることがありますか。
- ◇最後までやりぬくことができますか。